

放課後子ども教室に関するアンケート調査【スタッフ用】

◆それぞれの質問について、枠の中からあてはまるものに○をつけてください。

【質問1】 あなたの年齢について、教えてください。

1. 20～30代 2. 40～50代 3. 60～70代 4. 80代以上

【質問2】 あなたの住んでいる地区はどこですか。

1. 猪苗代 2. 翁島 3. 千里 4. 月輪 5. 長瀬 6. 吾妻 7. その他

【質問3】 放課後子ども教室に関わっていただいた中で、次の7項目についてどのように感じていますか。一番近いと思う番号に○をつけてください。

	とても思う	思わない
1. 自分自身も楽しく活動している・・・・・・・・・・	5—4—3—2—1	
2. 活動を通していろいろ学ぶ機会が増えた・・・・・・・・	5—4—3—2—1	
3. 自分の趣味特技を生かすことができている・・・・・・・・	5—4—3—2—1	
4. 子ども達から元気をもらっている・・・・・・・・・・	5—4—3—2—1	
5. 放課後子ども教室の活動に満足している・・・・・・・・	5—4—3—2—1	
6. 子ども達やいろいろな人と関わっている・・・・・・・・	5—4—3—2—1	
7. 放課後子ども教室は有意義な活動である・・・・・・・・	5—4—3—2—1	

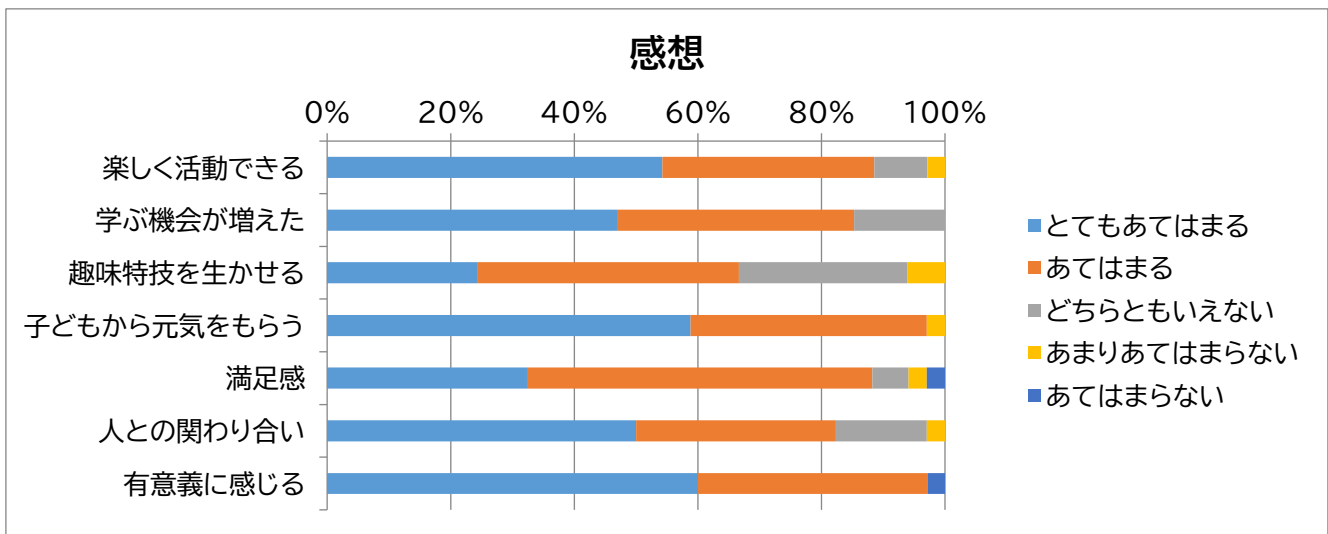
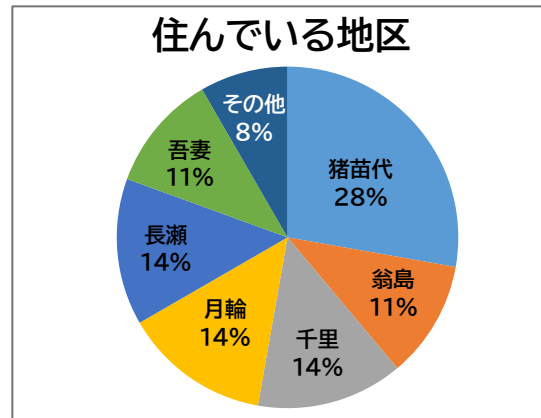
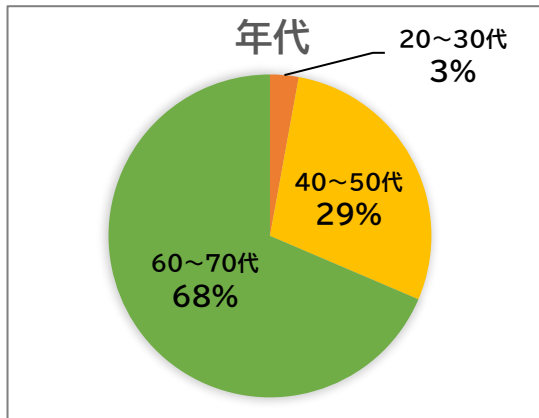
【質問4】 放課後子ども教室に参加した子ども達の様子はいかがでしたか。また、何か良い変化は見られましたか。

【質問5】 放課後子ども教室に参加したことによって、あなた自身の気持ちや暮らし方など何か良い変化は見られましたか。

【質問6】 放課後子ども教室がさらに充実するために、必要なことや大切なことは何だと思いますか。

★アンケートにご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒で郵送してください。

アンケート集計結果【スタッフ】



子どもたちについて

- ・毎回楽しみにしてくれるのでうれしい。
- ・楽しんで参加されている様子です。
- ・積極的に参加してる様子がみられ、楽しくすごしていました。また、1年生から参加している子供が多く、上級生になるにつれて下の子供の面倒をよくみてくれて成長したと感じられました。
- ・活動を通し、子ども達が楽しく参加する姿を見ることが出来た。グループでの活動も、協力・助け合う・友達を思いやる行動も見られた。
- ・夏休み明けの初日の実施でしたが、暑さに負けず子どもたちは元気に活動して説明もよく聞いて、理解して楽しそうに参加していました。
- ・学年の枠にとらわれない交流ができること。
- ・いつも好奇心いっぱいの目をしています。活動に入ると協力したり、声をかけあったり、教えあったりする姿が見られます。
- ・いきいきして活動しているように思いました。参加して1年未満で変化についてはわかりません。
- ・当初は緊張していたが、多くの事に興味を示し、子供達の知識の吸収の早さに驚いた。
- ・将来は（大人になったら）そのような仕事（職業）につきたいと思っている等、数名の子供達がいたので、良い話ができたと知っている。
- ・生き生きとして参加していました。上級生が下級生の面倒を見てくれていました。
- ・できた時の達成感の顔が良かったと思いました。

- ・ 作品作りの中、興味を示し完成時の満足感。
- ・ 活発で意欲的に活動に参加している。下級生の面倒をよく見てくれている。じっくりと活動に取り組む姿勢が見られる。
- ・ とても元気に楽しく活動していると思います。
- ・ 私の活動は屋外であり、子供たちの集中心が分散してしまうことを心配していたが、参加した子供たちは最後まで飽きる事無く、集中して積極的に活動していた。
- ・ とても意欲的に活動してくれた。
- ・ それぞれ個性的な面が見えたり、自分の得意なこと、思うこと等聞かせてくれたり、「子どもって話したいことがたくさんあるんだな!」「家ではおはなししているのかな?」など気づかされます。ひとりひとり聞いてあげられれば・・・と思います。
- ・ 放課後子ども教室以外で学校で会った時に「放課後子ども教室の先生だー」と言って挨拶してくれるようになりました。また、回数を重ねるたびに、受付でカード（ハガキ）名前、検温と順序よくやってくれるようになりました。
- ・ 毎回どんな事をするのか興味津々な様子でした。
- ・ 活動に参加しておらず申し訳ありません。参加した子ども（息子）は日常体験できないことを子ども教室で体験し、興味の幅を広げている姿が見られました。
- ・ 学校によっても、学年によっても、子ども達の様子が違うので、その時の子ども達の様子に合わせていたように思います。興味のあることには熱心に集中していたように思います。
- ・ 積極的に取り組んでいる。
- ・ 初めは消極的だった子どもも、友達や上級生に誘われて参加し、楽しく活動していたようです。
- ・ 高学年の子が年少の子の面倒をみている。好感がもてました。
- ・ 元気な子供が多くて良いんですが、先生の話しを静かに聞けるようになって欲しいと思いました。
- ・ 毎回、何をするのかなど楽しみにしながら参加していたようです。それぞれ個性はありますが、がんばる姿がみられ、この一年の成長が感じられました。
- ・ みなさん元気いっぱい良いですね。最後の方には主張も出来て良かったと思います。
- ・ 数年間子ども教室に参加させていただいて、こども達の段階をおって自主性が出てくるのを見ることが出来ました。
- ・ 缶バッチ作りや遊びリンピック、ボッチャ等のニュースポーツ体験を通して、子供たちは興味をもって進んで活動に取り組み、体験活動の楽しさを実感していた。
- ・ ジオパーク学習で授業でも楽しく関わらせてもらってますが、放課後子ども教室は、授業ではできなかったゲーム性の強い内容もチャレンジでき、児童とも楽しくできてよかったです。
- ・ おり紙で楽しくかえるを作りました。それをどうしたらうまくぴよんぴよんと飛ばすことが出来るか工夫していた。
- ・ 今の子供達と話をすることにより、`今が、と考えることができたように思われる。

自身について

- ・ 小学生や小学校とのつながりができて、地域のことを知ったり、情報が得られる。
- ・ 同年代(学年)の孫がいるので孫との時間に役立つ事、参考になる事があります。自身でも楽しめています。

- ・子供たちと接する事で、元気をもらえています。毎年、子供たちの成長を感じられてるので、言葉や目のくばり方を気をつけていかなきゃならないと思いました。
- ・活動に参加し、子ども達から元気を頂いています。地域の方々との交流も深まり、楽しく参加させて頂いています。
- ・初めてのことをすることに対して、興味と関心を持って瞳を輝かせて楽しむ子どもたちの様子を感じ、とても元気をいただきました。子どもたちはずっと元気!!パワーはすごいですね!
- ・高齢者サロンの活動に子ども教室でおこなった内容を取り入れ、参加者にも好評でした。
- ・子ども教室でやれそうなこと、また、他の自治体のそういう活動を気にするようになりました。日常生活の中に何かヒントがないか、考えるようになりました。
- ・孫の居ない家庭なので、子ども達のパワーをもらって、いい刺激になっています。
- ・子供達へ伝える言葉の難しさを学んだ。
- ・自分自身が歩んで来た道は(人生は)子供達にとっても、自分にとっても「希望がかなったのかな」と感じている。
- ・回りの子供たちに目を向け、関心を持つようになりました。今の子供たちの様子が少しわかったような気がしました。
- ・町で会うと声を掛けてくれる子がいました。
- ・自分自身久しぶりの作業だったので、再確認しながら更に学習意欲が湧いた。
- ・地域の子供が少なく接する機会がないが、子ども教室に参加することで元気をもらっています。また、日々の生活の中でこんな活動をしたらたのしいのではないかと考えるようになり、楽しみが増えました。
- ・子供達の元気な顔を見るのが楽しみになりました。
- ・複数学年に渡る活動を一括して行うことはなかなか難しい。学年ごとに合った内容を計画し準備することに苦労したが、時間を掛けて工夫し実行し、子供たちの満足した様子を見る事が出来ると、自分自身も充実感を得られました。
- ・自分の特技を子どもたちに伝えられてよかった。
- ・やさしい心、あいさつがきちんと出来ること。親切に学校の中を教えてくれたり、自分!自分!ではなく人の話を聞くことが出来る。見習うべきことはたくさんあります。
- ・プログラムを考えるのは大変な時間もありましたが、子供たちの興味あることや、新聞やTVなどで教育に関する情報をみるようになりました。なによりも子どもたちの成長がみれるのが自分にとっても励みになります。
- ・小学生の子ども達と接する機会を得ることができて楽しく過ごす事ができています。
- ・活動に参加できず反省ばかりです。講師をした時は、低学年の子ども対象だったので、よりの確な発話により興味を引きつける必要があると思い、今後の課題となりました。
- ・自分の年齢を考えると、子ども達についていくのが無理かなと思えることがありました。申し訳なく思っています。(質問と違うことを書いてますね)
- ・張りあいがでてくる。
- ・子ども達と一緒にあって体を動かしたり、頭を使ったりしたおかげで、それが刺激になって少し頭も体も若返ったような感じです。
- ・ほとんど子供たちとかかわることがないため、参加することで様子を知ることが出来良かったです。
- ・少子化で家庭でも子供と接する事がないので、話しをしたり、一緒に作品を作ったり、楽しい時間を過ごすことが出来、いつもの気分と違った気分になれて良かったと思います。
- ・身近に子供がいないので、楽しく活動でき、元気もらいましたが、正直なところは疲れます(笑)。

- ・いつも元気をもらえています。
- ・あらためて集中して物事を見ることができました。数人の子供達を見るので、ひとり、ひとつの事だけでなく多方面に目をくばったり、声を聞いたり。
- ・あらためて体験活動の重要性や楽しさについて、子供たちの姿を通して学ぶとともに、職員は子供たちへの接し方や関係機関とのれんげいの仕方についてスキルアップを図ることができた。
- ・放課後教室では学びいなの担当の方や教育コーディネーターさんとも交流ができて良かった。新しいつながりもできそうです。
- ・子どもの元気、楽しさが私達も楽しませてもらいました。
- ・子供達から元気をもらい、気持ちが若返った感じです。
- ・子供達よりエネルギーをもらっています(^-^)

放課後子ども教室がさらに充実するために、必要なことや大切なことは

- ・地区の指導員をもっと増やしたい。
- ・時間的な事を考えると、現状の内容で十分なのではと思います。季節感も考えられていますし。
- ・参加型の内容の方が楽しんで積極的に活動していたように思います（内容の選定がたいへんだと思いますが・・・）。
- ・地域の良さ、いろいろな活動をされている人材から学びを放課後子ども教室で子供達に携わっていただきたい。
- ・子どもは子どもたちの関わりによって育つので、大人は子どもが考えたり、チャレンジできる安心で安全な環境を作る（与える？）ことが大切なことだと感じます。
- ・小学校の統合を機に、1つのテーマを追求するような活動も取り入れたらと思います。
- ・子どもたちと一緒に活動しようという気持ち。新しい体験を見つけようとする気持ち。人材バンクの充実。学びいなの連携。今もやっていますが、情報を共有すること。
- ・いっぱい参加してくれることかしら？そのためにはう～ん、むずかしい。男性が居てもいいですよね！（退職後、ご家庭に居る方など）
- ・心の学び、自己の究明、探求心。
- ・子供達に夢を与えられるような話しをすれば、子供達はいきいきとした人間になって行くのではないのでしょうか。ご協力ありがとうございました。
- ・小学1年生～6年生まで参加するので、物を作ることににおいては作業スピードが異なるので、工夫が必要かと思いました。サポートする大人の方と作業過程を共有してから、次回機会があればやってみたいと思います。ありがとうございました。
- ・今、子供たちが育っていく環境はあふれる情報に振り回されて大人びている中、子供本来が持つ素直さや優しさを引き出す事が大切なのは！
- ・一番は子ども達が楽しかったと満足してくれることかと思います。それには子ども達や保護者の方の要望を取りあげたり、設定する側の準備や安全面への配慮も大切ですね。1年間楽しかったです。ありがとうございました。地域に小学校がなくなってしまうのが残念です。
- ・今のままで充実していると思うので、考えがつかない。
- ・本事業のような集団活動において、子供達の集中力や参加意欲を高めるためには内容や指導力が肝心ですが、一緒に参加された支援員の関わりの方も大切です。今回は、子供たちと私たち双方が充実感を得ることが出来ました。これは指導員の方々が会場準備から子供たちの参加態度の指導に至るまで、一致協力いただいた結果です。感謝申し上げます。子供たちの「心の豊かさ」

は、学校関係者にも本事業の内容を理解していただき、両者が連携することにより、育成に繋がるものと思います。

- ・活動内容のPR（まちがい、しっぱいはないという安心感を伝えること）+講師の充実。
- ・大人目線ばかりではなく、子供たちがどの様なことに興味があるのか、例えば自分たちが住んでいる所はどの様な所なのか？どんな人達が住んでいるのか？等話したり、話してもらったり。とじこもりがちだった時、話さなかった時があったので、自信を持って人前で話したりすることが出来ればと思います。
- ・地域の方の協力と、町内の企業にも参加してもらい、猪苗代町の企業、お店や町の良さや子供たちの将来について（いろいろな仕事で成り立つ社会を知る）きっかけになると思います。いろいろな体験をして、多くの人と関われることで、コミュニケーション能力も高まると思います。
- ・低学年から高学年まで参加できる内容とか日程を決める事が必要だと思います。
- ・現状すばらしい活動になっていると思います。継続して行うための人員確保が大切かと思いません。
- ・企画を考えるのは大変ですね、といつも思っています。学校の授業ではやらないようなことなのかなと思いますが、むずかしいですね。
- ・子供たちが家庭や学校では経験できない内容のメニューづくり。
- ・毎回計画を立てて大変だと思います。無理しないで子ども達、スタッフが和気あいあいとやっていけたら良いと思います。
- ・子供達に色々な体験をさせてやれるので大変良い教室だと思います。
- ・いろいろな子供たちがいるので、みんなの興味、関心を満足させることは大変だと思います。大人が子供の気持ちによりそいながらできたらほめてやり、なかなかできない時ははげましたりすることも大事なかなと思います。
- ・地元につたわる習慣や行事を实际体験して興味を引きだす事も大切な様に思います。
- ・子供たちの成長にとって実際に体験することがあり、今後も連携しながら子供たちへ来県活動を推進していきたいと考えております。
- ・スタッフの方々がとても楽しい方ばかりで、交流を深めたいです。上妻さん、スタッフのみなさま、ありがとうございました。
- ・「食育」「食の大切さを知る」とかあっても良いかなと思いました。サラダを作るー野菜の大切さを知る。
- ・子供達の興味の1つになるような・・・何か・・・が（日本の伝統とか、好きな事の1つのキッカケになるような？）。